

令和元年度
事業報告書
収支決算書

令和2年7月6日(月)



栗原市農泊推進協議会

～ 目 次 ～

I 事業報告	2
1 目的	2
2 事業概要	2
3 実施体制	2
4 実施事業	3
(1)体験型コンテンツ開発	3
(2)人材育成	5
(3)旅行商品造成	6
(4)PR	6
(5)会議	7
(6)地域おこし協力隊	7
(7)その他	7
II 収支決算	8
1 収入の部	8
2 支出の部	8
【参考】農山漁村振興交付金 収支決算報告	9
【参考】みやぎ農山漁村交流促進事業補助金 収支決算報告	10

I 事業報告

1 目的

(1)テーマ

- 体験プログラムを主体とした観光コンテンツの創出と新たな宿泊等事業者の育成
- 体験プログラムと宿泊との連携による旅行商品を造成し、新たな観光の需要を喚起
- 業界団体の持続的な運営体制の確立

(2)概要

前年度に引き続き体験型コンテンツの開発を主体に、体験と宿泊を組み合わせた旅行商品の造成、人材育成等に取り組んだ。また、体験型コンテンツ開発の一環で、サイクルツーリズムを推進するため、各種イベントの開催やE-BikeレンタサイクルのPRに取り組んだ。

体験型コンテンツは、100種類以上の体験プログラムを創出し、今後の取組みに体験プログラムを生かす体制を整備できた。また、宿泊プランによる旅行商品造成の取組みにより、大規模集客型の商品造成から転換していくためのテストマーケティングとなり、今後の旅行商品造成の参考とすることができた。

人材育成では住宅宿泊事業法(民泊新法)による新規開業者が1件、民泊受入の実践などで宿泊事業者が育成できた。

2カ年度の取組みにより、複数の業界団体と行政の連携による事業推進の効果や課題がある程度把握できたことも大きな成果といえる。次年度以降、参画者を増員するとともに、運営体制の最適化を常にはかりながら、さらに効果的な事業推進を目指す。

2 事業概要

- (1)体験型コンテンツ開発…体験プログラム創出
- (2)人材育成…先進地視察、リスクマネジメント講座
- (3)旅行商品造成…宿泊プランの旅行商品造成
- (4)PR…E-Bike 試乗会等
- (5)会議…運営会議等
- (6)地域おこし協力隊…2019年10月から2名受入
- (7)その他
 - ①公文国際学園中等部 民泊体験受入
 - ②大正大学 地域創生学部 研修受入
 - ③関係機関との連絡調整等

3 実施体制

- ①一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク ※中核団体(事務局)
- ②一般社団法人栗原市観光物産協会
- ③くりはらファーマーズプロジェクト
- ④栗原市

4 実施事業

(1)体験型コンテンツ開発

実施日	事業名	備考
5月19日(日)	伊豆沼レンコンを育てよう!「れんこん植え付け体験」	7人
5月20日(月)	平日サイクリング「金田森公園デイキャンプ」	4人
6月3日(月)	しめ縄田んぼの田植えワークショップ	5人
7月13日(土)	土曜サイクリング「城下町を一望して夜市に繰り出そう」	3人
8月10日(土)	土曜サイクリング「伊豆沼・内沼一周とはすまつり」	4人
8月18日(日)	日曜サイクリング「いちさはさまファンライド」	6人
9月29日(日)	グラベルミーティング Vol.1「細倉鉱山」	3人
8月29日(木) ~10月1日(火)	くりはら博覧会“らいん”2019 秋(13種類)	102人
10月18日(金)	暮らしの手作り教室「アップルパイ」	8人
10月20日(日)	伊豆沼レンコンを収穫しよう!「れんこん収穫体験」	8人
1月10日(日)~ 12月26日(木)	くりはら博覧会“らいん”2019 冬(13種類)	123人
2月8日(土)~ 3月10日(火)	栗原地元食大学 2020年春学期 ※3月2日から感染防止で中止(4プログラム)	122人

【くりはら博覧会“らいん”2019 秋】

- ・開催日:2019年8月29日(木)大安～10月1日(火)大安
- ・体験プログラム数:13回実施 ・参加者数:102人

月日	体験プログラム名	備考
8月29日(木)	郷土食を手作り「青じそ漬けとしそおにぎり」	9人
9月3日(火)	プランターでキノコ栽培「おうちでハタケシメジ」	4人
9月6日(金)	野菜料理教室「かぼちゃを食べよう」	5人
9月9日(月)	花山産そば粉100%「そばカステラ作り」	7人
9月11日(水)	地元食の博覧会「地産地消ビュッフェ」	22人
9月12日(木)	暮らしの手作り教室「ベジマフィン」	8人
9月17日(火)	ハレとケの日の地元食「農村の保存食」	11人
9月18日(水)	打ち方、ゆで方、つゆ作り「本格そば打ち体験」	6人
9月19日(木)	麦わらオーナメント「ストロースター」	2人
9月26日(木)	暮らしの手作り教室「ブルーベリータルト」	9人
9月28日(土)	土曜サイクリング「手ぶらで芋煮会」	3人
9月30日(月)	地元をおいしく歩こう「ノルある部(花山本沢編)」	10人
10月1日(火)	家庭でできる「手打ちうどん」	6人

【くりはら博覧会“らいん”2019 冬】

- ・開催日:2019年11月10日(日)大安～12月26日(火)
- ・体験プログラム数:14回実施 ・参加者数:123人

月日	体験プログラム名	備考
11月10日(日)	ツル細工入門「編みかご作り」	15人
11月12日(火)	和食の料理人から学ぶ「伊豆沼レンコン料理」	7人
11月14日(木)	チクチクと針仕事「つまみ細工で苦難猿」	9人
11月17日(日)	有壁宿探訪「旧奥州街道ウォーキング」	14人
11月23日(土)	土曜サイクリング「マガンのねぐら入りライド」	4人
11月28日(木)	自然素材でつくる「クリスマスリース」	10人
11月29日(金)	150年前の栗原の食「朱塗りの器で江戸会席」	8人
12月3日(火)	生芋から作る「コンニャクづくり」	6人
12月6日(金)	暮らしの手作り教室「おせち料理」	16人
12月10日(火)	麦わらオーナメント「ストロースター」	4人
12月21日(土)	藁文化ワークショップ「しめ飾り」①	8人
12月26日(木)	藁文化ワークショップ「しめ飾り」②	6人
12月22日(日)	暮らしの手作り教室「ローストチキン」①	2人
12月22日(日)	暮らしの手作り教室「ローストチキン」②	3人
12月22日(日)	暮らしの手作り教室「ローストチキン」③	3人

【栗原地元食大学 2020年春学期】

- ・開催日:2020年2月8日(土)こと事始めの日～3月10日(火)大安
- ・体験プログラム数:15回(感染防止のため4プログラム中止) ・参加者数:122人

月日	体験プログラム名	備考
2月7日(金)	暮らしの手作り教室「橙マーメイド」	8人
2月8日(土)	農家直伝の伝統飲料「米麴でつくる甘酒」	6人
2月11日(火)	地元産大豆で作る「ざる豆腐」	11人
2月18日(火)	「オールくりはら会席」	16人
2月19日(水)	「そばシフォンケーキ」	9人
2月20日(木)	根菜料理	6人
2月22日(土)	「ジャバラ切り干し大根」	4人
2月22日(土)	「野菜グラタンパン」	12人
2月24日(月)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」①-1	5人
2月25日(火)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」①-2	6人
2月26日(水)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」①-3	10人
2月27日(木)	「釜台(鍋敷き)」	5人
2月28日(金)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」②-1	5人
2月29日(土)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」②-2	6人
3月1日(日)	伝えたい発酵食の魅力「十割麴味噌」②-3	13人

(2)人材育成

実施日	事業名	備考
9月4日(水) ～5日(木)	体験民宿等開業支援研修会(岩手県遠野市) ※みやぎ農山漁村交流促進事業補助金	16人
10月28日(月) ～30日(水)	岡山・兵庫視察研修	6人
1月21日(火)	栗原地域農泊・民泊研修会(主催:宮城県)	
1月27日(月)	ワークショップ「農泊事業で作りたい地域の未来」 ※第5回運営会議(役員会)	11人
2月17日(月)	リスクマネジメント講座	23人

(3)旅行商品造成

No.	企画名	備考
1	ふわふわの雪の上をお散歩！スノーシュートレッキング ハイルザーム栗駒	4人
2	栗駒山麓宿泊プラン 花山温泉 温湯山荘	15人
3	栗駒山麓宿泊プラン ハイルザーム栗駒	48人
4	栗駒山麓宿泊プラン 新湯温泉くりこま荘	2人
5	岩魚と栗原の地酒を楽しむ会 ハイルザーム栗駒	35人
6	ガイドと共に越冬するマガン観察満喫プラン	0人
7	サイクリストフレンドリープラン アネックスホテルアベ ※コロナで未公開	0人
8	ほろ酔い宿泊プラン アネックスホテルアベ ※コロナで未公開	0人
9	城下町 岩ヶ崎の町歩きちくりこま商家のひな祭り ※コロナでツアーキャンセル 18人予約	0人

(4)PR

①E-Bike 試乗会

実施日	事業名	備考
8月18日(日)	ツール・ド・いちはさま 2019(E-Bike 試乗会)	
6月30日(日)	栗駒焼石ほっとライド 2019(E-Bike 試乗会)	
10月27日(日)	第6回いちはさま軒下マルシェ出店(販売、(E-Bike 試乗会))	

②ウェブサイト、SNSの活用

- ・Facebook ページ開設(2019年10月)
- ・その他、構成団体のSNS、ウェブサイトでのPR

(5)会議**①会議**

実施日	事業名	備考
5月30日(木)	令和元年度監査会・総会	
7月4日(木)	第1回運営会議(役員会)	
7月23日(火)	サイクルツーリズム部会	
8月26日(月)	第2回運営会議(役員会)	
10月1日(火)	第3回運営会議(役員会)	
11月26日(火)	第4回運営会議(役員会)	
1月27日(月)	第5回運営会議(役員会) ※ワークショップ「農泊事業で作りたい地域の未来」	
3月19日(木)	第6回運営会議(役員会)	

②SNS会議

・Facebook ページメッセージで随時

(6)地域おこし協力隊

令和元年10月に栗原市が2名の地域おこし協力隊(農泊推進担当)を任用し、栗原市農泊推進協議会が受入機関となり、各事業の推進で連携した。

氏名	主な担当事業	備考
櫻庭 伸也	・PR(イベント、Web、SNS等) ・旅行商品造成	(一社)栗原市観光物産協会
狩野 夏穂	・体験型コンテンツの企画、開発 ・人材(宿泊等事業者)の育成、支援	(一社)くりはらツーリズムネットワーク

(7)その他**①公文国際学園中等部 民泊体験受入**

・期間:2019年9月24日(火)~25日(水)

・受入人数:25人(男子11人、女子14人)

※引率者は「アネックスホテルアベ」に宿泊

・内容:民泊体験(若柳畑岡3軒:10人、登米市迫町新田:5軒 15人)

・協力:食農体験ネットワーク登米協議会(事務局:有限会社伊豆沼農産)

②大正大学 地域創生学部 研修受入

・期日:2019年10月10日(木)

・受入人数:11人 ※引率1名

・内容:事例紹介(協議会、くりツー)、昼食(会席料理丸勝)、有限会社耕佑の視察

Ⅱ 収支決算

収入の部	9,103,283円
支出の部	9,100,137円
差引残金	3,146円

※差引残金は次年度に繰越

1 収入の部

(単位:円)

No.	区分	予算	決算	差引	摘要
1	交付金	7,359,188	7,666,958	307,770	H30 精算額 4,359,188 円 R1 概算額 3,307,770 円
2	負担金	33,810	33,810	0	くりっつーより交付金充当外 経費(振込手数料等)
3	補助金	0	321,000	321,000	みやぎ農山漁村交流促進 事業補助金(視察研修費)
4	事業収入	0	490,380	490,380	研修会参加費、民泊受入 謝礼等
5	借入金	1,000,000	591,135	△ 408,865	くりっつー、観物の立替金
6	雑入	0	0	0	
	計	8,392,998	9,103,283	710,285	

※交付金＝農山漁村振興交付金(農泊事業)

2 支出の部

(単位:円)

No.	区分	予算	決算	交付金対象	差引	摘要
1	人件費	1,341,000	2,531,715	2,531,715	1,190,715	観物、くりっつー人件費
2	需用費	833,000	96,245	96,245	△ 736,755	消耗品
3	使用料・賃借料	899,000	794,336	768,632	△ 104,664	自転車、パソコン等
4	報償費	464,000	542,863	234,780	78,863	講師謝礼、 受入謝礼
5	役務費	348,000	47,885	47,885	△ 300,115	切手代等
6	旅費	115,000	693,231	219,648	578,231	視察費用等
7	租税公課費	0	0	0	0	
8	借入金返済	4,359,188	4,359,188	0	0	H30 交付金 精算額
9	雑費	33,810	34,674	0	864	借入利息、 振込手数料
		8,392,998	9,100,137	3,898,905	707,139	

【参考】農山漁村振興交付金 収支決算報告

1 収入

No.	項目	予算	決算	比較増減	摘要
1	国庫交付金	4,000,000	3,991,155	△8,845	農山漁村振興交付金
2	雑収入	0	845,190	845,190	その他補助金、参加費 等
	計	4,000,000	4,836,345	836,345	

2 支出

No.	項目	予算	決算	比較増減	摘要
1	体験型コンテンツ開発	1,683,000	2,762,465	1,079,465	需用費、役務費、使用料及び賃借料、人件費
2	人材育成	280,000	364,560	84,560	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料
3	旅行商品造成	1,505,000	854,889	△650,111	旅費、需用費、役務費、報酬
4	イベント出展等によるPR	509,000	0	△509,000	
5	会議の開催	23,000	9,241	△13,759	旅費、需用費
6	交付金対象外経費	0	842,044	842,044	使用料及び賃借料、報償費、旅費、雑費
	計	4,000,000	4,833,199	833,199	

3 差引

収入4,836,345円－支出4,833,199円＝3,146円(次年度に繰越)

【参考】みやぎ農山漁村交流促進事業補助金 収支決算報告

※9月4日(水)～5日(木)体験民宿等開業支援研修会(岩手県遠野市)

1 収入

No.	項目	金額	摘要
1	補助金	321,000	みやぎ農山漁村交流促進事業
2	自主財源	164,000	参加費収入
	計	485,000	

2 支出

No.	項目	金額	摘要
1	報償費	78,140	視察謝礼 等
2	旅費	302,854	バス借上、高速料金、宿泊費等
3	手数料	58,953	旅行手配料金 等
4	需用費	63	コピー代金
5	雑費	44,990	食事代 等
	計	485,000	

3 差引

収入485,000円－支出485,000円＝0円

令和元年度
事業報告書
収支決算書



栗原市農泊推進協議会

(事務局)一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味 45 番地
Tel.090-4889-5310 Email kurihara.tn@gmail.com